

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成17年1月20日(2005.1.20)

【公表番号】特表2004-507747(P2004-507747A)

【公表日】平成16年3月11日(2004.3.11)

【年通号数】公開・登録公報2004-010

【出願番号】特願2002-522688(P2002-522688)

【国際特許分類第7版】

G 0 1 R 15/20

G 0 1 R 19/00

【F I】

G 0 1 R 15/02 A

G 0 1 R 19/00 X

【手続補正書】

【提出日】平成13年10月15日(2001.10.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

$n$ 個( $n \leq N$ ,  $n \geq 2$ 、 $N$ は自然数)の導電体( $L_1 \sim L_3$ )からなるアレイのうちの一つ又は複数の導電体を流れる電流を測定するための電流測定装置であり、下記のものを含む、

それぞれ二つの磁界センサがそれぞれの導電体に隣接するように配列されている $n+1$ 個の磁界センサ( $S_1 \sim S_4$ )、

磁界センサ( $S_1 \sim S_4$ )の出力信号を読み取るユニット(12)、

読み取られた出力信号を基に、 $n$ 個の導電体のそれぞれを流れる電流及びある一定の磁界が各磁界センサ( $S_1 \sim S_4$ )の出力信号に与える影響を表す係数に基づいて、一つ又は複数の導電体( $L_1 \sim L_3$ )を流れる電流を計算するユニット(10)。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項8】

$n$ 個( $n \leq N$ ,  $n \geq 2$ 、 $N$ は自然数)の導電体( $L_1 \sim L_3$ )からなるアレイのうちの一つ又は複数の導電体を流れる電流を測定するための電流測定方法であり、下記のステップを含む、

それぞれ二つの磁界センサが各導電体に隣接するように配列されている $n+1$ 個の磁界センサ( $S_1 \sim S_4$ )の出力信号を読み取る、

読み取られた出力信号を基に、 $n$ 個の導電体のそれぞれを流れる電流及びある一定の磁界が各磁界センサ( $S_1 \sim S_4$ )の出力信号に与える影響を表す係数に基づいて、一つ又は複数の導電体( $L_1 \sim L_3$ )を流れる電流を計算する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

【式1】

$$\begin{bmatrix} a_{11} & a_{12} & a_{13} & a_{14} \\ a_{21} & a_{22} & a_{23} & a_{24} \\ a_{31} & a_{32} & a_{33} & a_{34} \\ a_{g1} & a_{g2} & a_{g3} & a_{g4} \end{bmatrix}$$

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 3】

【式2】

$$\begin{bmatrix} A_1 \\ A_2 \\ A_3 \\ A_4 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} a_{11} & a_{12} & a_{13} & a_{14} \\ a_{21} & a_{22} & a_{23} & a_{24} \\ a_{31} & a_{32} & a_{33} & a_{34} \\ a_{g1} & a_{g2} & a_{g3} & a_{g4} \end{bmatrix} \bullet \begin{bmatrix} I_1 \\ I_2 \\ I_3 \\ H_g \end{bmatrix}$$

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 5】

【式3】

$$\begin{bmatrix} I_1 \\ I_2 \\ I_3 \\ H_g \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} a_{11} & a_{12} & a_{13} & a_{14} \\ a_{21} & a_{22} & a_{23} & a_{24} \\ a_{31} & a_{32} & a_{33} & a_{34} \\ a_{g1} & a_{g2} & a_{g3} & a_{g4} \end{bmatrix}^{-1} \bullet \begin{bmatrix} A_1 \\ A_2 \\ A_3 \\ A_4 \end{bmatrix}$$